

フィッシング対策の強化！

## 送信ドメイン認証技術「DMARC (ディーマーク)」 次世代認証技術 (パスキー) の導入

### ◆ 送信ドメイン認証技術

#### 「DMARC (ディーマーク)」とは

送信ドメイン認証技術とは、なりすましメール対策として、メールを送信する側がメールを受信する側に対して、正規のメールとなりすましメールを見分ける方法を提供するための仕組みです。

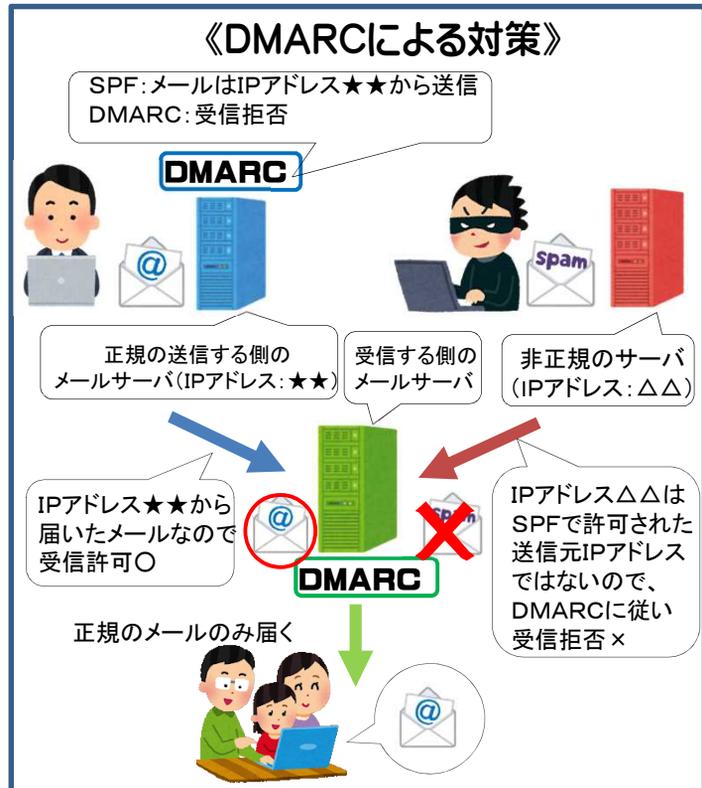
送信する側で宣言できるポリシーは、

- メールをそのまま受信させる。
- なりすましメールとして隔離する。
- メールを受信拒否する。

の3種類があります。

送信する側でなりすましメールを隔離や受信拒否するよう宣言し、受信する側がそのポリシーに従い、なりすましメールを隔離や受信拒否することで、なりすましメールが利用者まで届かず、フィッシングによる被害を抑止することができます。

DMARCは、送信する側のメールサーバ・受信する側のメールサーバ双方に導入することで効果を発揮する技術です！

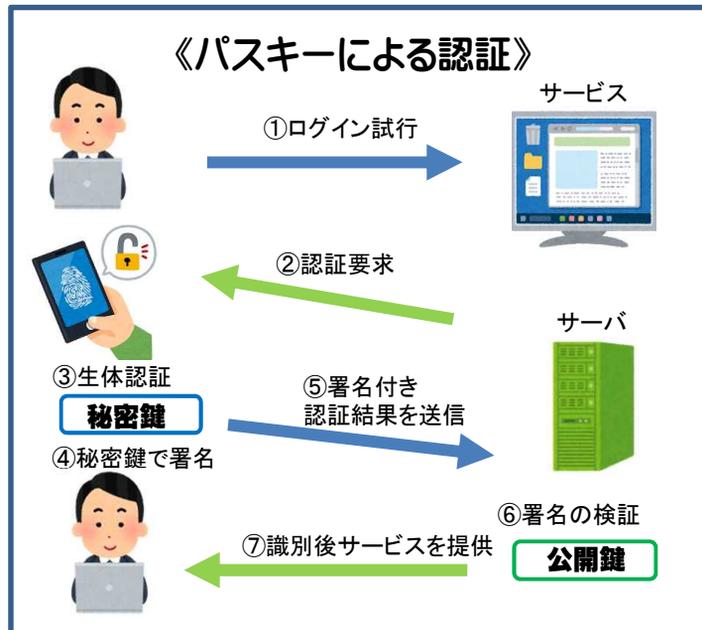


### ◆ 次世代認証技術 (パスキー) とは

次世代認証技術 (パスキー) は、世界的に規格化されているパスワードが不要な認証技術です。

パスキーでは、パスワードでのログインの代わりに、指紋や顔などの生体認証等を用いてログインできます。

正規サイト以外のウェブサイトにおいては、認証が機能しないといった観点から認証技術の漏えいリスクを低減できる効果があるとされています。



サイバー犯罪対策課公式「X」でサイバー犯罪被害防止に関する様々な情報を発信しています！

